

## 蕨市立病院経営改革プラン外部評価員会議概要（書面開催）

【日 時】 令和5年3月

【評価員】（敬称略）須田 嵩 、内田 研

【内 容】

- （1）第2次経営改革プラン行動計画の実施状況について
- （2）令和4年度上半期報告について
- （3）経営強化プランについて

### 配布資料

- 資料1 第2次プラン取組状況
- 資料2 令和4年度上半期決算
- 資料3 令和4年度上半期業務量
- 資料4 経営強化プラン骨子

参考資料1 経営強化プラン策定までの流れ

参考資料2 経営強化プランガイドライン概要

### 【資料説明】

資料1 第2次経営改革プラン行動計画の実施状況について

各項目の＜令和4年12月末現在＞が最新の実施状況となっております。

資料2 令和4年度上半期報告について

1) 収益的収入及び支出 (ア) 収入

上半期における事業収益は、15億4,666万8,793円となり、前年度と比べて2億2,543万1,943円の増収となりました。そのうち、入院・外来、その他医業収益をあわせた医業収益の合計は、前年度比2億1,213万1,700円増の15億1,116万3,481円となっております。医業収益増のうち入院収益・外来収益の増加は主に患者数の増加によるものです。また、その他医業収益が増加しておりますが、これは他会計負担金（一般会計からの繰入金）を、これまで年2回に分けて受け取っていたものを、上半期に1回で受領したことによるものです（影響額：約1億2,000万円）。

(1) 収益的収入及び支出 (イ) 支出

支出の事業費用につきましては、15億902万4,770円となり、前年度より310万8,991円の増となっております。

医業費用のうち給与費につきましては、6月の期末勤勉手当に係る支給率の減等により、前年度比3,071万5,212円減の8億9,950万8,708円となっております。材料費については、

患者数の増加により前年度比 3,062 万 9,670 円増の 3 億 3,246 万 8,486 円となっております。

これらの結果、上半期における事業収益・事業費用の収支差引は、前年度比 2 億 2,232 万 2,952 円増の、3,764 万 4,023 円の純利益の計上となりました。

なお、他会計負担金の受入を早めた影響を除きますと、8,159 万 9,977 円の純損失となります。

#### 資料3 令和4年度上半期（業務量）について

令和4年度上半期における患者数であります。入院合計は1万4,236人となり、前年度より1,283人の増となりました。次に外来では合計が5万2,946人となり、前年度より1,519人の増となっております（外来患者数からは新型コロナウイルスワクチン接種数を除いています）。

診療科別で見ますと、入院では内科、外科、整形外科で増加しており、病床利用率は、前年度から5.39ポイント増の59.84%となっております。

外来においても入院と同じく、内科、外科、整形外科等で増加しており、特に内科は発熱外来患者の影響により増加幅が大きくなっております。

資料左下の産婦人科の分娩件数につきましては、前年度比6件減の126件となっております。また、各診療科における手術件数につきましては、整形外科、で増加し、全体として前年度比3件増の497件となっております。

#### 資料4・参考資料1・2 経営強化プランについて

現在策定を進めております公立病院経営強化プランについての資料です。

まず、プランの策定に係るこれまでの流れを（参考資料1）にまとめています。当院は国の再検証対象医療機関となっており、医療機能や病床数についての再検証を求められております。当初、病院としての再検証結果である具体的対応方針を示し、地域医療構想調整会議において合意を得ることとなっておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、再検証作業が中断しておりました。そのような中、令和4年3月に総務省から公立病院経営強化プラン策定のガイドライン（（参考資料2）がガイドラインの概要版です）が示されました。プランの策定にあたり、再検証対象医療機関は、再検証についての考え方を反映させることとなりましたが、コロナ禍においては、再検証対象医療機関の多くが、その対応に尽力してきたという経緯もあり、再検証についての考え方も、当初の再編・統合ありきというものから変化しています。

なお、プランの策定には調整会議での説明及び承認が必要となります。当院は、2月末に開催された調整会議において、再検証を踏まえたプラン骨子（資料4）の説明をし、了承を得ましたので、プラン（案）についても、次回の調整会議で改めて説明することとなります。強化プラン骨子については資料4のとおりであり、強化プランについても、ガイドラインに

示された重点項目ごとに、当院の状況に合わせた考え方や、目標となる指標等を設定し記載する予定です

なお、一番下の備考欄に記載のとおり、検討を進めておりました病院施設の耐震整備については、本年1月に建替えで行うという判断がなされました。施設整備の問題は、強化プラン全体にも大きく影響いたしますので、プラン策定後も、整備の進捗と併せて、プランの見直しをしていくことが必要となります。